



# 気候と大気浄化の国際パートナーシップ

気候と大気浄化の国際パートナーシップ(Climate Clean Air Coalition (CCAC))はブラック・カーボンやメタン等の短寿命気候汚染物質 (Short-lived Climate Pollutants (SLCP)) の排出削減を目的として設立されました。SLCPは気候変動と大気汚染の原因として特定されており、迅速な対応が求められています。そのため、CCACは気候変動と大気環境の両者の改善を見据えた統合的なアプローチにより各国の対策を支援しています。これを通じて、国連持続可能な開発目標 (SDGs)の達成とともに、パリ協定における地球温暖化対策目標の実現に向けて取り組んでいます。

## パートナーとの協働

2012年から現在に至り、CCACには300を超えるパートナーが協働に参加しており、世界的ネットワークへと成長してきました。これにより世界各地において支援活動を展開することが可能となっています。

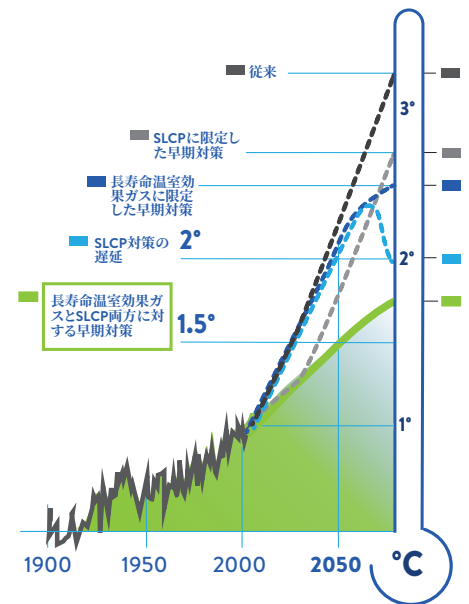
ネットワークには各国政府、地方自治体、政府間組織、金融機関、およびSLCP対策に取り組む市民社会団体が自発的に参加しています。

## CCACの活動

CCACは次の4つの主要戦略に基づき、CCACは4つの戦略に基づいた活動・支援に取り組んでいます。

- ナレッジの共有、技術・制度設計における能力構築の支援によりSLCP対策に向けた変革を実現する
- 政府、民間機関、市民社会等のあらゆる対象へのアドボカシーを通じてSLCP対策への支援を動員する
- SLCP対策の大規模展開を実現するための活動資金の動員を目指す
- 科学的知見を強化することで、意思決定者によるSLCP対策の採択拡大を目指す

## 1.5°Cへの道筋



気候変動の原因となる全ての汚染物質への迅速な対策がパリ協定の達成を可能とします：



### 気候

2050年までに0.6度の温度上昇を回避



### 健康

大気汚染による年間の早期死亡を240万人回避



### 食物安全保障

主要4農産物の収穫量損失を年間520万トン回避



### 持続可能な開発目標 (SDG)

大気環境、健康、食物安全保障に関連するSDGの達成に貢献

# 気候と大気浄化の国際 パートナーシップについて

## 科学に基づく行動

CCACは科学的知見に基づいて取り組むことを行動指針にしています。国連環境計画 (UN Environment) や世界気象機関 (WMO) により提唱される手法を活用することで、気候変動と大気汚染の両者の課題解決に向けて迅速かつ低コストの対策を支援しています。

分野別の11のイニシアティブによる活動を通じて、短寿命気候汚染物質 (SLCP) の排出削減に向けた政策・施策の立案を支援しています。また、短期間で効果的にSLCPの排出削減に成功した施策及び事例の共有を進めています。



## 支援メニュー

- 研修・トレーニング及び組織強化
- 法律、規制、政策、計画の策定支援
- 実証実験のサポート
- 政治的アウトリーチ及び啓発キャンペーン
- 協調資金提供及び資金動員促進に向けたサポート
- ナレッジ及びツールの開発
- 専門家によるサポート

## ガバナンス体制

CCACはパートナー国により主導されるネットワークです。

多様なパートナーと共に運営することで、科学的知見に基づきSLCPに対して効果的な活動を実施しています。

ハイレベル会合  
ワーキング・グループ  
運営委員会  
科学的諮問パネル  
事務局

# 90 を越す パートナー

85カ国、  
107都市、  
地域等で軽減活動を実施

## 11のイニシアティブ

### セクター別対策イニシアティブ

農業

煉瓦製造

冷凍/空調

交通

家庭用エネルギー

石油/ガス

廃棄物

### 機能別対策

ファイナンス

健康・公衆衛生

国家行動計画

地域別アセスメント

## 資金調達



# \$4,200万

パートナーからの協調資金提供

# \$5,400万

イニシアティブに分配



ccacoalition.org



CCAC 事務局  
secretariat@ccacoalition.org  
Tel: +331.44.37.14.73

@CCACoalition

facebook.com/ccacoalition

linkedin.com/company/ccacoalition

ccacoalition.org